
Dear You

雷稀

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Dear You

【Nコード】

N7247V

【作者名】

雷稀

【あらすじ】

一人の人に贈る、私の思い。物語でも何でも無い、作者が一人の人に対する気持ちを綴ったものです。

（前書き）

これは本当に本当に個人的な思いしか書いて無い、小説でもなんでもない作品です。

というか、伝えられない気持ちを書きなぐっただけと言っか。なので文章もぐちゃぐちゃです。

あと八ヶ月ですね。私たちが付き合っていていられるのは。

別れてからもあなたとは毎日会わなきゃいけないってのに、耐えられるのかな。

期限付きの関係なんて変だよな。ごめんね。

始まり方も意外なら、終わり方も意外なんだなあ。

毎日会ってるせいかな。まだ、二人でどこかに遊びに行つた事ないね。

最初で最後の、二人の夏休みも結局いつも通りだもんね。

いつも通り……ではないか。部活があるとはいえ、会う回数結構減ってるよね。

まったく、一見頼りなさそうで幼いあなたを、どうしてこんなに好きになったんでしょう。

少年の様に笑うあなたに、どうしてもきめいてしまいうんでしょう。そんなのきつと、誰にも分からないですよな。

私はあなたと色々な思い出を作りたいです。

私やあなたが他の人と結婚して、高校時代を振り返ったとき。短かったけど、最高の一年だったと思えるように。自分の中で、素敵な思い出だったと思えるように。

あなたには、数え切れないほどの素敵なものを貰いました。

何でも無い様な事が、あなたがするだけで、私には輝いて見えます。

例えばあなたの自転車の後ろに乗っているとき。いつもの様に馬鹿

げた会話をしていますよね。

口ではあなたの事を馬鹿にしながら、微笑んでいるのを知っていますか？

きつと、端から見たら、まちがいに幸せそうだと思うような、満面の笑みを浮かべています。

例えばあなたが友達と話しているとき。

ちよつと寂しいような気持ちもありながら、私は無邪気なあなたの笑顔を眺めています。

私には見せない、男友達にだけ見せる、幼い笑顔。私はその笑顔が大好きです。

あなたが笑えば、私も自然と笑顔になるのを知っていますか。

会えない寂しさから、不安から、メールでは素っ気無くしながらも、一人泣いている事を知っていますか。

あなたが思っている以上に、私はあなたの事が大好きです。

あなたの笑顔が、優しい手が、同じ高さにある顔が、私を笑顔にしてくれます。

あなたにはたくさんものを貰い続けているのに、私は何もして無いですね。

あなたに八つ当たりをしても、それを受け止め、私の情緒不安定に向き合ってくれる優しさはかけがえの無いものです。

一緒に泣いて、一緒に笑ってくれる、その純粋な優しさが、私は大好きです。

私が手を求めれば、あなたは手を差し伸べてくれます。

だからどうか分かってください。

あなたが手を求めれば、私も手を差し伸べます。

心の何処かで求めているなら、ほんの少しでもいい。私を頼ってください。

私はあなたの為に何が出来ますか？

私が笑えば、あなたも笑ってくれますか？

八カ月後、学年が変わると共に、私たちも別れるでしょう。

二年生からは、最も親しい友人として、部活の仲間として、あなたを見つめ、支えていきます。

普段は照れくさくて言えない全ての言葉を、今ここで伝えます。
あなたがこの文章を読んでいないとしても。

いつもありがとう。

いつもごめんね。

大好きだよ。

これからよろしくね。

どうか忘れないください。

私があなただの事を好きだったこと。あなたが私を好きでいてくれたこと。長くて短い一年間のこと。

どうか、私との一年間が、いずれ思い出となっても、素敵なものがありますように。

どうか、あなたがきつと、幸せになれますように。
ずっとずっと、笑っていてください。

（後書き）

ああ……俺、ついに壊れたか。

でもなんかこう、伝えられない思いをどこかに書きたくて。

もし読んでくださった方がいれば……本当にすいません。ありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7247v/>

Dear You

2011年10月9日01時23分発行